

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月5日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	恵那市	代表者名	小坂 喬峰
担当者部署	危機管理課	連絡先電話番号	0573-26-2111
担当者役職		担当者氏名	
住所	509-7292 岐阜県恵那市長島町正家1-1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	実績 寿也
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	IoT実装計画を作成する上で、BWAを基本に考えていたが、やりたいことを明確にし、BWAありきで考えないとアドバイスいただいた。また、インフラの上で展開するアプリケーションの他団体の事例を教えてください、ヒントを頂いた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月5日	14時00分	17時00分		180
3-2. 派遣場所	会場名	恵那市役所		最寄駅	JR恵那駅
	所在地	岐阜県恵那市長島町正家1-1-1			
	最寄駅からの交通手段	バス;三郷線(恵那駅一市役所前)、タクシー 800m程度			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(危機管理課、農政課)	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	BWAが思った程広域を網羅できないこと、WRCが来年来るのを機会として良い活用法を考えたが、ラリーの中継は制限されそうで、活用が難しそう。ICT計画をもとにやりたいこと一つづつ明確にし、その具体的実現方法を考える必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	IoTを活用した実施計画を完成させ、来年度より原課が事業実施が円滑に進めれるようにすること	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	本市ICT計画に実現したい施策を挙げていることから、地域BWA基地局をベースとして実現可能なもの・優先度を考えながら作ろうとしていたが、今日のアドバイスを受けて、やりたいことをはっきりさせること、その上でBWAが必要なら活用を検討すること、やりたいことによって、設置場所や構成は変わる為明確にすることが大事とアドバイスをいただいた。BWAをベースに漠然と考えていたが、やりたいことを基準に組み立てる事で計画を立てることにする。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	実施計画の策定にあたって、策定方針(方法)が見いだせた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい)	具体的実施事業やスケジュールは詰まっていないので、今日のアドバイスをもとに計画を練ってみる	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今年度は実施計画の完成で、計画期間内ではIoT実装事業の実施	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

